

# ～ドンが聞こえなかった人々～より

## 第二章 山崎榮子さんと生きる

これは歴史の彼方に  
しまいこんではならない事実…

聴覚障がい者の方々の長崎市での被爆体験記の中から、山崎榮子さんの手記を手話朗読劇という形でお伝えします。戦争の悲惨さとその中を生き抜いた障がい者の実情を、いま皆様に知っていただきたい。



平和公園 平和祈念像  
(長崎市)

令和5年 **11月5日** 日

**開演 14:00** **開場 13:30** (予定)

- ・手話朗読劇：約 50 分間 (ろう被爆者の体験朗読 + 映像)
- ・講演：約 30 分間 (OWL ROAD 杉野 実奈)

**会場** 静岡福祉大学 福祉創造館 第 2 大講義室  
(静岡県焼津市本中根 549-1)

主 催 / 静岡福祉大学 (社会福祉学部健康福祉学科)  
後 援 / 静岡県私学協会、静岡県聴覚障害者協会、焼津市、  
焼津市教育委員会、焼津市難聴者・中途失聴者の会



**事前申し込みが必要です**

詳しくは裏面をご覧ください

## 手話朗読劇公演『～ドンが聞こえなかった人々～より 第二章 山崎榮子さんと生きる』

長崎で原爆の被害に遭い、聞こえない障害を持ちながらその人生において自ら語り部となり手話で体験を伝え続けてきた山崎榮子さんの人生を手話朗読で、また晩年を特別養護老人ホーム淡路ふくろうの郷で過ごされた山崎さんの様子を映像でお伝えします。

### 出演



杉野 実奈

OWL ROAD (アウルロード)  
～ことたま手話～・代表

Sign Artist・手話通訳士・介護福祉士。手話や身体表現を音楽や演劇等に融合。  
誰もが共に楽しむことができる One and Only の表現を追求している。



山崎 榮子

(映像出演)

原爆により姉を亡くす。平成 15 年 8 月 9 日、長崎市原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の場で、ろう者として初めて被爆者を代表して「平和への誓い」を手話で述べた。手話の語り部として全国を講演。95 年の人生において、平和や聴覚障害者のための活動に邁進された。  
令和 4 年 12 月 21 日 17 時 52 分永眠。

### お申し込み方法

**申し込み期間** 10月2日(月)から10月27日(金)まで

鑑賞を希望される方は、事前に右に掲載している QR コードから必要事項を入力の上、お申し込みください

#### 先着 100 名

- 無料で鑑賞いただけます
- 手話朗読劇は手話・字幕付き / 要約筆記付き

お申し込みはこちら



### 会場

静岡福祉大学 福祉創造館 第 2 大講義室 (静岡県焼津市本中根 549-1)

#### ● 電車+バス

JR焼津駅南口ロータリー2番バス停  
「焼津大島線」の「大井川庁舎行き」に乗車。  
「静岡福祉大学入口」で下車。

#### ● 車

東名焼津 I.C より約 15 分。  
駐車場希望の方は予め申込時にお伝えください。



お問い合わせ先

静岡福祉大学企画戦略課

☎(054)631-5200 mail:kikaku@suw.ac.jp